

豊島区民活動支援事業補助金 申請チェックリスト

【申請書類の提出に関するお願い】

本チェックリストのすべての項目をご確認のうえ、必ずすべてのチェックボックスに「✓」をご記入ください。本チェックリストは、書類の不備や添付漏れを防ぎ、審査を円滑に進めるための重要な書類です。

■提出書類 以下の書類がすべてそろっていますか。

✓
欄

(1) 豊島区民活動支援事業補助金交付申請書（第1号様式）	
(2) 事業実施計画書（第2号様式）	
(3) 事業収支予算書（第3号様式）	
(4) 団体の概要・活動実績（第4号様式）	
(5) 団体の定款、規約又は会則（会計・監査について明文化されているもの） ※「創出支援型」の申請で、受付期限までに整備されていない場合は、会則の案と整備予定時期を記載した書類（様式任意）を提出してください。	
(6) 団体の構成員名簿（氏名、住所、役職） ※在住者のみで過半数に達しない場合に限り、区内の勤務先、学校名を必要に応じて記載し、在勤・在学者の証明書類（社員証・学生証のコピー等）を添付してください。	
(7) 団体の総会資料（直近年度のもの） ※今年度設立の団体は設立総会の資料を提出してください。	
(8) 団体の今年度の予算書	
(9) 団体の直近年度の決算書 ※設立後間もない団体で会計年度が終了していないときは、会計年度終了後、すみやかに決算書を提出してください。	
(10) 交付申請する事業の参考資料（前年度（又は直近）の当該事業の周知用チラシ、事業風景の写真等、申請事業の内容がわかる資料。A4又はA3用紙4枚以内。） ※資料に基づき、事業の活動状況や公益性等を判断します。 ※創出支援型で新たに事業を行う場合は、事業の実現性を示す書類等を提出してください。	
(11) 豊島区民活動支援事業補助金実績報告書（第9号様式）及び補助金使途明細書（第10号様式）の写し（直近年度のもの） ※経年支出の妥当性も審査の対象とします。本補助金の交付実績がない場合は提出不要です。	
(12) 豊島区民活動支援事業補助金 申請チェックリスト	

次頁もご確認ください

【申請要件に関するお願い】

下記のすべての項目が要件となります。

要件申請前にご確認のうえ、チェックボックスに「✓」をご記入ください。

■対象となる事業の要件（当てはまるものに✓をしてください。）

✓欄

① 団体が自ら企画し、実施しますか？	
② 地域づくり、区民福祉に役立つことが期待できますか？	
③ 特定の政治、宗教及び思想に偏していないものですか？	
④ 営利（財産の取得を含む）を目的としないものですか？	
⑤ 豊島区及びその外郭団体から同種の補助金等の交付を受けていないですか？	

■補助の対象となる区民活動団体

✓欄

① 団体の構成員は次の要件を満たしていますか？ ・推進支援型の補助金を交付申請する団体 構成員が10人以上で、そのうち区内在住者、在勤、在学者が過半数を占めていること ・創出支援型の補助金を交付申請する団体 構成員が5人以上で、そのうち区内在住者、在勤、在学者は、構成員が5人から7人までの場合は5人以上、構成員が8人以上の場合は過半数であること	
② 活動拠点が区内にありますか？法人については主たる事務所が区内にありますか？	
③ 役員構成は明らかですか？	
④ 代表者は、豊島区の公職には該当しませんか？	
⑤ 団体の存立・運営の拠り所となる定款・会則等が、構成員の総意を反映する手続きを経て整備されていますか？ただし、創出支援型の補助金を交付申請する団体にあたっては、交付申請時に定款・会則等が整備されていないときは、交付申請する年の年末までに整備してください。	
⑥ 年度ごとに適切に会計処理がなされていますか？ただし、創出支援型の補助金を交付申請する団体にあたっては、交付申請時に会計処理した実績がないときは、会計処理後、速やかに決算書類等を提出してください。	

■その他

✓欄

申請チェックリストでチェックした項目について、すべて事実と相違ないでしょうか？ ※虚偽が判明した場合は申請の対象外となることに承諾いたします。	
--	--

日付・団体名・代表者氏名をご記入ください。

令和 年 月 日

団 体 名：

代表者氏名：